東洋大学 IR室・国際部共催　ワークショップ

グローバル化時代における高等教育の質保証
―台湾の現状と課題

TWAEA

傅勝利

- 社団法人台湾評価協会(社團法人台灣評鑑協會、TWAEA)理事長
- 義守大学名誉学長

2016年1月22日

TWAEA

アウトライン

1. 台湾における高等教育のグローバル化
2. 台湾における高等教育の現状
3. 高等教育の転換と質保証
4. 今後の発展と挑戦
5. 結びに

1 台湾における高等教育のグローバル化

TWAEA

TWAEA

高等教育のグローバル化による競争の激化

大学運営モデルの変革

各国の高等教育は隔てを取り除き、大学教育の機能そのものに衝撃と変化を与える

学生の流動

国際学生数が急激に成長、国際学生の割合は大学国際化の重要な指標になっている

人材の流動

人材の流動に国境なし。講義や研究のために各国は高等教育において優れた人材を意欲的にハンティング

学術の流動と進歩

教育思想、カリキュラム、教育内容、教学方法等における交流と融合

今までの形を超えた国際競争と提携との成り行き

TWAEA

❖更に緊密な国際連携の形になり、グローバルな高等教育市場が国際化や合理的な競争という新しい局面に向かう

過去	現在
• 交換留学、訪問留学 • 海外実習、海外研修 • 教員の海外研修、研究 • 短期講座 • シンポジウム • ダブルディグリー	• ジョイントディグリー（Joint Degree Program）- カリキュラムの連携 • ジョイント学院（Joint College）- 共同経営モデル • 大学都市（Education City）- 海外大学の分校を誘致

2 台湾における高等教育の現状

TWAEA

台湾における大学数

2015年10月15日時点

国公立				
大学	高専	放送大学	軍警大学	計
34	15	2	7	58
私立				
大学	高専	宗教研修学院		計
37	59	3		99
總計				157

リソース：教育部，104学年度大学総覧
http://ulist.moe.gov.tw/

台湾における高等教育の情勢

TWAEA

伝統思想

- 学術研究を重んじて専門知識と技能の教学を軽んじる
- 学歴主義、進学至上の価値観

学生要因

- 国際化の視野が欠如
- 学習に受動的
- 「教えこまれ過ぎている」，批判、独立思想力欠如

教育政策

- 高等教育の過度な拡張、関連対策が欠如
- 高等教育の位置づけが曖昧，一般大学と高専の違いがはっきりしない
- 市場主導、財政緊迫、大学規制緩和、補助金の縮減

産業変革

- 産業転換、大卒生の就職が深刻化
- 産業と教育のギャップが大きく、企業の求める人材像に合致しない
- 高等教育人材は産業の発展に対応できず

「エリート」から「ユニバーサル」へ

- 台湾における高等教育はすでに「エリート」から「ユニバーサル」の段階へ突入
- 高等教育が求める創造、リード、持続的な発展をどう導くかが緊急な課題である

国際競争と提携が高等教育の転換を引き起こす

TWAEA

国際競争と提携

高等教育構造の再編

専門性と大学の特色化をアピール

国内の挑戦

少子化の衝撃

大学財務への影響

特色に欠けた発展

特色づくりと個性的位置づけが困難

実用性の低下

実業界とのギャップ

挑戦その一：少子化の衝撃

TWAEA

- 少子化により台湾の大学では一年新入生の数が2016年度から急激に減少し，大学は入学者数不足の危機に臨む

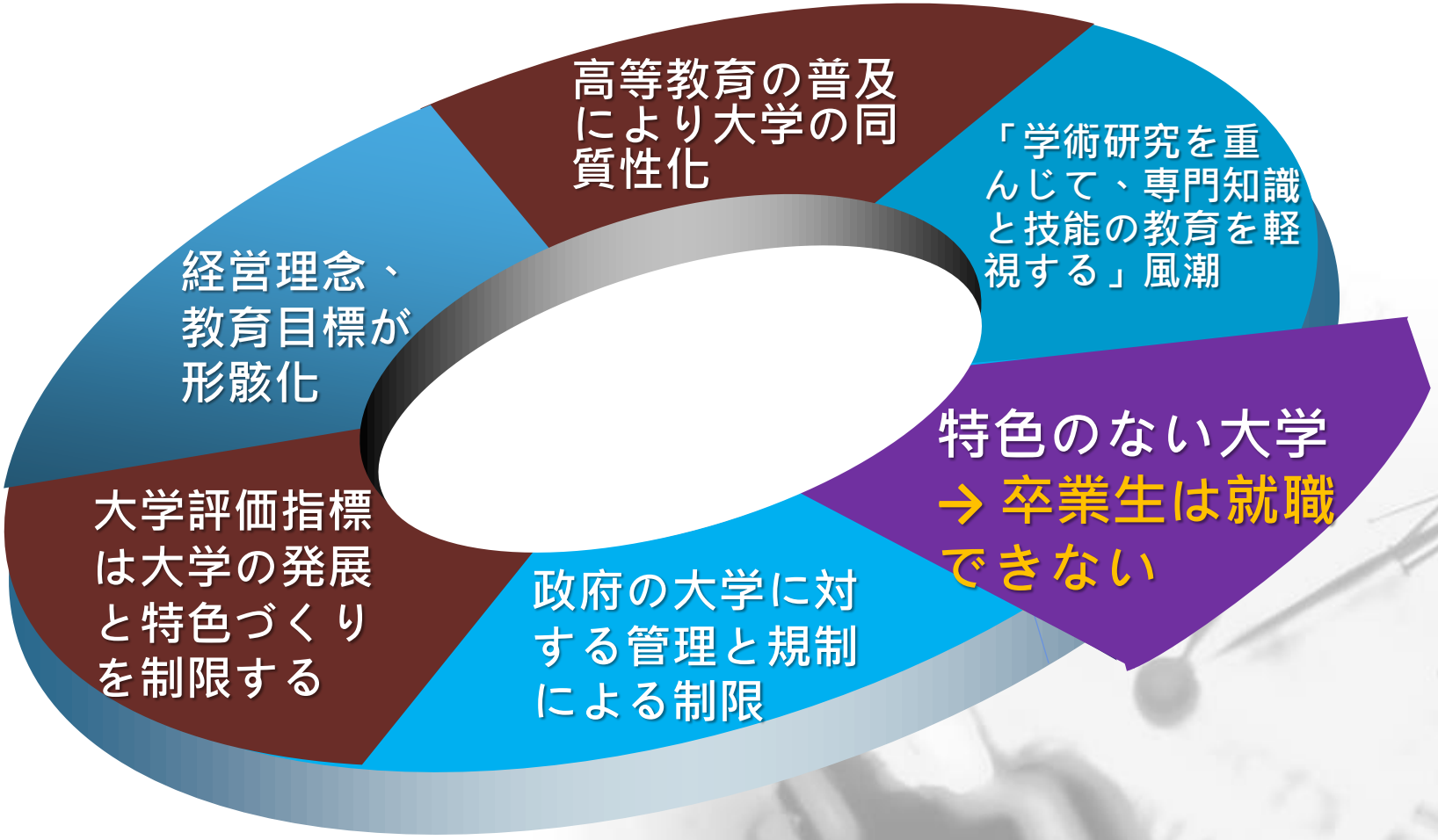
大專校院一年級新生數

學年度	實際值				推估值						
	2013 學年	2014 學年	2015 學年	2016 學年	2017 學年	2018 學年	2019 學年	2020 學年	2021 學年	2022 學年	2023 學年
一年級新生數	271,108	275,815	272,46	252,002	238,048	249,681	241,124	213,329	202,272	189,237	184,553
較上年增減	-6,648	4,707	-3,35	-20,462	-13,954	11,633	-8,557	-27,795	-11,057	-13,035	-4,684
102累計至當年	-	4,707	1,35	-19,106	-33,060	-21,427	-29,984	-57,779	-68,836	-81,871	-86,555

說明：1.學生人數含境外生在內，一年級學生數為四年制學士班、二專一年級學生及五專四年級學生。
2.推估考慮各校系之錄取分數及註冊率，推估該校系一年級學生數。

参考文献：教育部統計処，＜大学一年生人数予測報告書＞

挑戦その二：特色に欠けた発展



挑戦その三：実用性の低下

- 台湾は産業構造の変化に従って，就労市場も変わっていますが，変化に応じて人材の育成の方針を調整できず、人材需給のバランスが崩れている
- 学科の増減は入学者数次第で年々変わり、需要に応じる人材供給は困難
- 卒業証書価値の低下，学歴は就職の保証でなくなり、就職の需要と供給とのバランスが取れない

3 高等教育の転換と質保証

TWAEA

高等教育質保証の過去と未来

TWAEA

❖国際競争と提携、少子化による高等教育構造の変化に従って、大学評価も変わるべき

過去	未來
• IPOを導入 • 統一した評価の基準は各大学の特性を十分に見極められない • 大学間も学科間も互いに比較して、成績の順位を重視する	• PDCAを基本精神に • 多元的な評価指標により大学の位置づけ、進歩、特色化を誘導 • 大学の自己点検、自己改善と自己成長

TWAEA

質保証の構想の転換

IPO
vs.
PDCA

全面導入
vs.
特色選択

ノルマ達成
vs.
卓越した実績

機関間の横断
比較vs.自己
評価と成長

質保証システムの転換

TWAEA

大学の優劣を把握し、改善の方向性を提示、既存の目標も確認

実態評価 Context evaluation

大学への自分のニーズ等を前提にした対策、計画の立案を支援する

インプット評価 Input evaluation

実施中の計画への一連の監査を行い、途中経過を管理層に報告

過程評価 Process evaluation

戦略、対策プログラムなどの実施成果を試験、解釈、判断する

結果評価 Product evaluation

方針と目標を確立し、活動計画を定める

計画 Plan

実地実施し、計画の内容を実現

実施 Do

実施した計画の結果を取りまとめ、効果をチェックし問題を発見

監査 Check

発見した問題を解決し、未解決の問題を次のＰＤＣＡリサイクルによって解決する

行動 Act

出典：CIPP評価モデルはDaniel Stufflebeamを引用；
PDCA質向上リサイクルは米Edwards Demingから引用

TWAEA

高等教育における評価の転換の目的

創造的に開拓

- 新しい市場を開拓し、唯一無二の価値をつくり、過激な競争での悪戦苦闘を避ける

積極的に転換

- 大学の転換、変革の要素を模索し、多元的な発展へと目指す

消極的に淘汰

- 廃校が避けられない場合は、評価を通して大学側にどのような形で退場すべきかを考えさせる

TWAEA

大学の特色化を助ける質保証

大学の目標を十分に考え、実施戦略も、アクションプランも

- 統一した評価の基準や評価した結果だけで大学の優劣を判定しない
- 大学の自己点検システムをチェックし、発展計画の合理性や可能性を検討して、大学の定めた策略とやり方が目標を達成できるかを点検し、そして持続的に改善の成果を調べる

車でもBenz、Marchなどは各自の特長がある

- Benz級の学生を養成することを目標とするなら、Benz級の資源を投入しなければならない
- 資源投入不足でBenz級の学生が作れない場合は、目標を調整する必要がある

相談機能の導入

- 評価事業に相談機能を導入することにより、大学の競争力の向上と特色化の形成に繋がる

TWAEA

大学の自己改善を助ける質保証

大学の目標を尊重し
自らが改善できるような仕組みづくりを重点に推進させていく

大学の特色化を促進する
大学経営能力の持続的な向上を目指し、教育の質の向上を果たし

大学の持続的な自己成長を助ける
外部環境に狭まれ受動的に変わるのではなく、目標を追い求めるより、他大学の目標になってほしい

モデルに従うより、他大学のモデルになってほしい

4 今後の発展と挑戦

TWAEA

未来における高等教育の情勢

- 行政の高等教育機関に対する公的投資（経済支援）は緊縮し続ける
- 少子化の危機にさらされ、「供給」は「需要」を遥かに上回り、高等教育の入試と定員問題は今までにない窮地に
- 高等教育機関には独自の特色を創造し競争力をあげることにより、優位に立ち存在価値を生み出すべき

危機であり、転機でもある

- 「国際競争と提携」、「少子化」の衝撃は台湾の高等教育機関の再構成、再編となる危機でもあり、転機でもある：
  - 高等教育の見直しを行い、大学の新しいチャンスを見出す
  - 新陳代謝により、大学の教育の質の向上を促進する
  - 大学の体質を調整し、特色化を図り、競争に勝ち抜き、国際進出を遂げる

教育部の今後の高等教育政策

TWAEA

卓越した発展
大学競争力の向上

多元的入試制度
弱者層への支援強化

国際交流を深め、広め，**国際の優秀な人材**を台湾に招聘

評価システムの改善
大学質保証システムの確立

出典：教育部，＜中華民國高等教育紹介＞

TWAEA

高等教育の品保障システムの対策と展望

大学における自己評価制度の確立を誘導，自己改善により健全な質保証システムを

大学評価指標の見直し，大学の特色ある発展を促進

大学評価の結果を政府の賞罰制度と連動しないようにする

5 結びに

TWAEA

TWAEA

結びに

評価の積極的な意味

- 高等教育の持続的発展のエネルギー
- 高等教育の質向上を助けるアクター
- 知識経済時代における国際競争力のある優れた人材の育成につながる

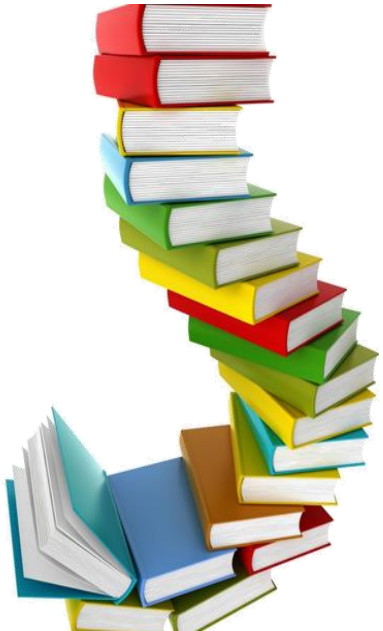
自我評価制度の確立

- 大学内部の自己管理システムの調節機能を強化
- 行政による大学への介入を最小化する

未来への展望

- 特色を生み出す
- 卓越へと向かう

TWAEA

ご清聴ありがとうございました

Thank You！